

# 成北アラート No. 4

生徒指導部 R4. 1. 21

本日（1/21）からまん延防止等重点措置が実施されます。

新型コロナウイルス感染症が第6波に突入していると言われています。実際にオミクロン株に変わり、日々の感染者数が増加傾向に転じています。12月初旬に比べると1ヶ月の間に状況が一変しています。そこでオミクロン株とはどのようなウイルスなのかを理解し、対策について考えます。

○オミクロン株とは多くの変異によって次のような特徴があるとされています。

1. ヒトへの感染力が強い・伝播性が高い
2. 潜伏期間が短く、発症までの期間が比較的早い  
(オミクロン株の潜伏期間の中央値は3日。通常の新型コロナが5日ほど)
3. ワクチンの効果を弱める『免疫回避』が考えられる

同じ新型コロナウイルスでも症状の出現の仕方や感染力が以前とは大きく違うことがわかります。特に注意すべき所は感染力が強力である事です。学校のように多く人が集まる場所では対策をしっかりと行わなければ集団感染のリスクが上がってしまいます。その特徴を理解した上で、学校生活を通常通り行うためには生徒のみなさんの協力が必要になります。

対策は従来の基本的感染予防行動を徹底して行っていきます。特に以下の点に注意して学校生活や日常生活を過ごしましょう。

- ① 手指消毒、手洗い、マスク着用、換気をする。(マスクは不織布を推奨)
- ② 飲食は前を向いて自席のみで黙食の徹底をする。
- ③ 友人と飲食物のシェアはしないようにする。
- ④ マスクを着用していても長時間に及ぶ会話はしない。(感染リスクが高まるため)
- ⑤ 大きな声をあげる、不必要な接触等感染リスクの高まる行動を避ける。
- ⑥ 部室や教室における狭い空間での更衣は少人数でする。
- ⑦ 登下校では寄り道をせず、自宅へ帰宅する。(飲食や友人との会話に注意する)
- ⑧ 朝の検温と classi 入力を必ず行い、体調管理をする。
- ⑨ 家族の健康状態を把握することに努め、少しも異変があれば無理をしない。